

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高1年 2名		家庭総合 (第一学習社)

年間目標	(知及技) 知識及び技能		活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会の特徴のよさ、それらの関わりに気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。(生活・小3段階)				
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができるようする。(生活・小3段階)				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。(生活・小3段階)				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
I 学 期	4月	6	(思判表力) 自分自身について客観的に知り、生涯を見通して人の一生について考え、それぞれのライフステージごとの特徴・課題を理解する。 (思判表力) 男女共同参画社会の実現をめざす歩みと社会的背景について理解し、どのような青年期を生きるかを考えることができるようする。	(思・判・表) 自分自身について客観的に知り、生涯を見通して人の一生について考え、それぞれのライフステージごとの特徴・課題が理解できている。 (思・判・表) 男女共同参画社会の実現をめざす歩みと社会的背景について理解し、どのような青年期を生きるかを考えようとしている。	・自分らしく生きる ・自分を見つめる ・青年期を生きる	・自分自身の性格について知る。 ・将来をイメージさせる。 ・ワークシート使用する。	国語、社会、理科、体育、職業
	5月	7	(思判表力) さまざまな結婚、家族の意義や機能、現在の家族が抱える課題などを理解する。 (知及技) 家族に関する法律について学習し、理解する。	(思・判・表) さまざまな結婚、家族の意義や機能、現在の家族が抱える課題などを理解している。 (知・技) 家族に関する法律について学習し、理解している。	・家族と関わって生きる ・家族って何だろう ・家族と法律	・視聴覚教材及びディベート等で結婚、家族、家庭に関する課題について学習を深める。様々なライフスタイルがあることを理解する。	国語、社会、理科、体育、職業
	6月	7	(知及技) 保育や子どもの誕生のしくみがわかる。 (思判表力) 子どもの誕生、子どもの心身の発達と特徴、子どもの生活や遊びについて理解する。	(知・技) 保育や子どもの誕生のしくみを理解できている。 (思・判・表) 子どもの誕生、子どもの心身の発達と特徴、子どもの生活や遊びについて理解できている。	・子どもとかかわって生きる ・生命の誕生と子育て ・子どもの生活を知る	・妊娠疑似体験、沐浴、アタッチメントの形成、子どもの遊び・食生活についての理解を深めるため、絵本の読み聞かせやおやつを作る実習等を行う。	国語、理科、体育、美術、職業
	7月	5	(思判表力) 現在の子どもをとりまく環境を知り、子どもの発達と環境とのかかわりについて理解する。家庭保育と集団保育、子育てのための国や地域の社会的支援について学ぶ。	(思・判・表) 現在の子どもをとりまく環境を知り、子どもの発達と環境とのかかわりについて理解している。家庭保育と集団保育、子育てのための国や地域の社会的支援について学ぼうとしている。	・すべての子どもがすこやかに	・妊娠疑似体験、沐浴、アタッチメントの形成、子どもの遊び・食生活についての理解を深めるため、絵本の読み聞かせやおやつを作る実習等を行う。	国語、理科、体育、美術、職業
	9月	7	(思判表力) 「家庭総合」を学ぶにあたって、学習の意義や内容、情報収集、レポートの書き方など学習の方法、評価の方法を理解する。 (知及技) 衣服の起源や歴史、風土に適した衣服などの学習を通して、衣服とは何か、衣服の機能や役割について理解する。	(思・判・表) 「家庭総合」を学ぶにあたって、学習の意義や内容、情報収集、レポートの書き方など学習の方法、評価の方法を理解している。 (知・技) 衣服の起源や歴史、風土に適した衣服などの学習を通して、衣服とは何か、衣服の機能や役割について理解している。	・家庭科を学ぶにあたって ・衣生活をつくる 人と衣服のかかわり	・ノートやレポートを見ながら、評価方法を確認する。 ・手持ち衣料調査。	国語、数学、社会、理科、体育、職業

2 学 期	10月	8	(思・判・表力) 流行やアパレル産業など、衣生活の現状や問題点を把握し、自分たちの衣生活と結びつけて学習する。	(思・判・表) 流行やアパレル産業など、衣生活の現状や問題点を把握し、自分たちの衣生活と結びつけて学習しようとしている。	・私たちの衣生活	・身近な衣類問題を題材に考えを深める。	国語、数学、社会、理科、体育、職業
	11月	7	(知・及・技) 衣服素材の種類、繊維の種類と特徴、衣服素材の性能について理解し、用途に応じた素材の選択ができるようとする。 (知・及・技) 衣服製作を通して、衣服の構成や基礎的な縫製技術を身につける。また、自己表現としての着装についても完成品を用いて学習する。	(知・技) 衣服素材の種類、繊維の種類と特徴、衣服素材の性能について理解し、用途に応じた素材の選択をしようとしている。 (知・技) 衣服製作を通して、衣服の構成や基礎的な縫製技術が身についている。また、自己表現としての着装についても完成品を用いて学習しようとしている。	・衣服は何からできているのか ・衣服をつくろう	・実物や具体例を見ながら繊維や素材について確認する。 ・手縫いやミシン作業を通して、なみ縫い、返し縫い、まつり縫いを実践する。エプロンを作成する。	国語、数学、社会、理科、体育、職業
	12月	5	(知・及・技) 衣服の購入・洗濯・保管などについて理解し、資源・環境にも配慮した衣生活やユニバーサルデザインについても学習する。	(知・技) 衣服の購入・洗濯・保管などについて理解し、資源・環境にも配慮した衣生活やユニバーサルデザインについても学習しようとしている。	・よりよい衣生活を創造する	・衣服の表示調査、界面活性剤実験。	国語、数学、社会、理科、体育、職業
3 学 期	1月	6	(思・判・表力) 高齢社会の現状と、将来の高齢社会の在り方を考える。 (思・判・表力) 高齢者の健康意識について知るとともに、元気に活躍する高齢者の社会参加について理解する。	(思・判・表) 高齢社会の現状と、将来の高齢社会の在り方を考えようとしている。 (思・判・表) 高齢者の健康意識について知るとともに、元気に活躍する高齢者の社会参加について理解しようとしている。	・高齢社会をどう生きるか	・高齢社会の現状や、高齢者の健康的な社会参加について調べる。	国語、数学、社会、体育、職業
	2月	7	(思・判・表力) 高齢者の生活費について知り、公的年金制度や経済的な支援について考える。 (思・判・表力) 介護保険制度のねらいや運用方法について理解し、今後の課題についても考える。 (思・判・表力) 高齢者の介助や自立を支援するための基本的な方法について理解する。	(思・判・表) 高齢者の生活費について知り、公的年金制度や経済的な支援について考えようとしている。 (思・判・表) 介護保険制度のねらいや運用方法について理解し、今後の課題についても考えようとしている。 (思・判・表) 高齢者の介助や自立を支援するための基本的な方法について理解している。	・高齢者の生活と福祉	・高齢者の生活費、年金制度や介護保険のしくみ、介助や自立支援についてプリントにまとめる。	国語、数学、社会、体育、職業
	3月	5	(学・人) 個人の生活設計と家族の生活設計を関連させ、調整しながら『自分らしいライフスタイル』を描くことができる。	(主学) 個人の生活設計と家族の生活設計を関連させ、調整しながら『自分らしいライフスタイル』を描こうとしている。	・生活をデザインしよう	・将来の生活設計について考え、『自分らしいライフスタイル』について話し合う。	国語、数学、社会、体育、職業
留意点 引継等							
評価方法		<ul style="list-style-type: none"> ・三観点の確認 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高2年 2名		家庭総合 (第一学習社)

年間目標	(知及技) 知識及び技能		生活の中で食事が果たす役割、家族の生活と住空間について理解する。 (高1段階)				
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		健康に良い食生活や安全で快適な住空間について考え、表現する。 (高1段階)				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		家族や地域との関わりを考え、家族の一員としてよりよい生活の実践に向けて、生活を工夫しようととする態度を養う。 (高1段階)				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	4	(思判表力) 食生活の歴史や食文化から、食事の意義について理解する。 (思判表力) 食事調査を通して、各自の食生活の問題点について考える。 (知及技) 栄養素の種類と働きやそれぞれの栄養素が多く含まれる食品についての基礎的基本的な知識を習得する。	(思・判・表) 食生活の歴史や食文化から、食事の意義について理解しようとしている。 (思・判・表) 食事調査を通して、各自の食生活の問題点について考えようとしている。 (知・技) 栄養素の種類と働きやそれぞれの栄養素が多く含まれる食品についての基礎的基本的な知識を習得している。	・食生活をつくる ・人と食物のかかわり ・栄養と食品のかかわり	・人と食のかかわりについてノートにまとめる ・資料集や栄養素表を見ながら、栄養素について考える	国語、数学、社会、理科、体育、職業
	5月	8	(思判表力) 食品衛生（食品の選択、食中毒、食品添加物）について理解する。 (知及技) 調理に関しての基本的基礎的な技術を習得する	(思・判・表) 食品衛生（食品の選択、食中毒、食品添加物）について理解している。 (知・技) 調理に関しての基本的基礎的な技術を習得している。	・食品の選び方と安全	・調理実習1 (お菓子：マドレーヌ) ・野菜の切り方 ・調理実習2 (和食：魚の照り焼き・ほうれん草のお浸し・豆腐とわかめのすまし汁)	国語、数学、社会、理科、体育、職業
	6月	8	(思判表力) 栄養・食品の知識をもとに、食事摂取基準、食品群別摂取量等を理解し、バランスのとれた家族の食事計画（献立作成）を考える。 (知及技) 食事マナーを理解する。	(思・判・表) 栄養・食品の知識をもとに、食事摂取基準、食品群別摂取量等を理解し、バランスのとれた家族の食事計画（献立作成）を考えようとしている。 (知・技) 食事マナーを理解している。	・食生活をデザインする	・調理実習3 (和食：魚の照り焼き・ほうれん草のお浸し・豆腐とわかめのすまし汁) ・調理実習4 (中華：麻婆豆腐・栗米湯)	国語、数学、社会、理科、体育、職業
	7月	4	(思判表力) 食品の自給率について理解する。 (思判表力) 環境を配慮した調理方法（エコクッキング）について考える。 (思判表力) インスタント食品等に含まれている糖分・塩分について理解する。	(思・判・表) 食品の自給率について理解している。 (思・判・表) 環境を配慮した調理方法（エコクッキング）について考えようとしている。 (思・判・表) インスタント食品等に含まれている糖分・塩分について理解している。	・これからの食生活を考える	・自分の生活と照らし合わせて、これからの食生活について話し合う。	国語、数学、社会、理科、体育、職業
	9月	8	(思判表力) 家計の収支について理解できる。 (思判表力) 消費行動において、意思決定のプロセスについて理解する。	(思・判・表) 家計の収支について理解できている。 (思・判・表) 消費行動において、意思決定のプロセスについて理解している。	・消費行動を考える ・主体的な消費行動	・家計の収支計算、消費者の権利責任についてノートにまとめる。	国語、数学、社会、理科、体育、職業

2 学 期	10月	8	(思・判表力) 契約、多様な販売方法や支払方法、問題商法を学び、被害にあった場合の解決方法について理解する。 (思・判表力) 消費者の権利と責任について理解し、消費において自主的に行動するための知識を深める。	(思・判・表) 契約、多様な販売方法や支払方法、問題商法を学び、被害にあった場合の解決方法について理解している。 (思・判・表) 消費者の権利と責任について理解し、消費において自主的に行動するための知識を深めようとしている。	・消費者の権利と責任	・消費者の権利と責任に関するDVD視聴、身近な問題商法について話し合う。	国語、数学、社会、理科、体育、職業
	11月	8	(思・判表力) 資源及び環境に配慮した生活スタイルについて考える。	(思・判・表) 資源及び環境に配慮した生活スタイルについて考えようとしている。	・資源、環境を考える	・環境問題を調べ、自分でできる環境に配慮した行動を考える。	国語、数学、社会、理科、体育、職業
	12月	6	(学・人) 手順を守り、仲間と協力して調理ができる。 (思・判表力) 栄養バランスを考えた献立の考案、調理ができる。	(主学) 手順を守り、仲間と協力して調理をしようとしている。 (思・判・表) 栄養バランスを考えた献立の考案、調理をしようとしている。	・調理実習 洋食 お弁当	・調理実習5 (洋食: グラタン・グリーンサラダ) ・調理実習6 (自由献立: お弁当)	国語、数学、社会、理科、体育、職業
3 学 期	1月	4	(知及技) 住まいの機能や歴史について知り、住まいが気候風土や生活と密接に関わっていることを理解する。 (思・判表力) 生活の機能に応じた住空間の構成を理解し、ライフステージやライフスタイルに応じた住生活の計画ができるようとする。	(知・技) 住まいの機能や歴史について知り、住まいが気候風土や生活と密接に関わっていることを理解している。 (思・判・表) 生活の機能に応じた住空間の構成を理解し、ライフステージやライフスタイルに応じた住生活の計画を立てようとしている。	・住生活をつくる ・人と住まいのかかわり	・人と住まいのかかわりについてノートにまとめる	国語、数学、社会、理科、職業
	2月	8	(知及技) 平面図について理解する。 (知及技) 快適な室内環境について理解する。 (思・判表力) 家庭内事故や災害について学び、安全な住まいについて理解する。	(知・技) 平面図について理解している。 (知・技) 快適な室内環境について理解している。 (思・判・表) 家庭内事故や災害について学び、安全な住まいについて理解しようとしている。	・快適な住まいづくり 健康的で安全な住まい環境	・快適な住まいづくりに関するDVD視聴、住空間構成ワーク ・自分の生活と照らし合わせて、安全な住まいについて話し合う	国語、数学、社会、体育、職業
	3月	4	(知及技) 住環境について理解する。 (学・人) 住生活の現状や住宅政策を理解し、各自の課題を考える。	(知・技) 住環境について理解している。 (主学) 住生活の現状や住宅政策を理解し、各自の課題を考えようとしている。	・よりよい住生活を創造するために	・住環境についてノートにまとめる	国語、数学、社会、体育、職業
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認 ・提出物の状況	・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・実技テスト	・課題の処理意欲、態度 ・単元テスト ・小テスト	・理解度、習得度		